

年24万トンCO₂排出削減

グリーン経営認証取得 08年度効果まとめ

交通エコロジー・モビリティ財団（東京都千代田区）はこのほど、運輸事業者を対象にした「グリーン経営認証」の取得効果を検討する08年度集計データをまとめた。トラック、バス、タクシー認証事業者の燃費改善によるCO₂排出量削減効果は合計で年間約24万トンにのぼる見込み。



グリーン経営認証のロゴマーク

グリーン経営認証は、環境保全の活動項目を示したグリーン経営推進マニュアルに基づき、一定レベル以上に達している事業者を審査・認証するもの。中小事業者が取り組みや

すい内容に配慮した。今年3月末時点のトラック、バス、タクシー事業者の認証件数は合計約2300社で、総保有車両は15万台超

と国内全体の1割以上を占める。

更新審査時における事業者の集計データによると、認証取得2年後の平均燃費は、トラ

ックの重量8ト以上で4・5%、8ト未満で4・4%向上。バスで3・7%、タクシーで3・2%改善した。特にトラックの平均燃費は全国平均よりも25・3%良い水準だった。

また、交通事故や車両故障件数もそれぞれ大幅に減少。アンケート結果では「職場モラル・士気の向上」効果が約8割、「お客様からの評価の向上」効果が半数を超えた。

同認証制度は、改正省エネルギー法による荷主の選定配慮やグリーン購入法の特定調達品目、自治体・業界団体の取得助成制度など、多様な優遇・支援策が広がっている。